



【子供のインターネット利用による犯罪被害を防止しましょう】

インターネット上には、子供に有害な情報があふれています。また、興味本位、安易な気持ちから、子供がSNSを使って見知らぬ人と知り合い、様々な犯罪に巻き込まれる事件が本県でも後を絶ちません。

フィルタリングを必ず利用しましょう!

従来型の携帯電話は①、スマートフォンは①～③に対応するフィルタリングが必要!



お子さんが安全にインターネットを利用できるようにするためには、
・スマートフォンの場合は、①、②、③の3つのフィルタリングを設定する必要があります。
・そのためには、お子さんのスマートフォンに、直接フィルタリングソフトをダウンロード・インストールする必要があります。携帯電話販売店に確認してください。

【SNS に起因する非行及び被害防止啓発 YouTube 動画】

熊本県警察では、SNS 等に起因する子供の非行や被害防止を目的とした広報啓発用動画を制作し、熊本県警察公式 YouTube チャンネルで配信しています。

子供が SNS 等の非行や被害に遭わないためにも、学校の情報モラル教室や御家庭で是非お役立てください。

『ゆっぴーと学ぼう!! あんしんネットスクール』

⇒ <https://www.pref.kumamoto.jp/site/police/60156.html>

検索 ゆっぴーと学ぼう



【スマホに弱い大人の教科書】

熊本県警察では、SNS等のインターネットによる非行や被害から子供を守るため、保護者向け啓発冊子「スマホに弱い大人の教科書」を制作し、熊本県警察ホームページに掲載していますので、是非、家庭や学校でお役立てください（熊本県警察ホームページ⇒安全な暮らし⇒肥後っ子サポートセンター内）。

『ゆっぴーと学ぼう!! あんしんネットスクール』

⇒ <https://www.pref.kumamoto.jp/site/police/8731.html>

QRコードから簡単にアクセスできます。



町長室から 梅田 穰

2月15日、山都町老人クラブ連合会（原田俊光会長）が「熊本県地域づくり夢チャレンジ大賞」を受賞されました。高齢者の健康づくりの一環としてプロジェクトチームを作り「えごま」の苗づくり、植付、管理、収穫、加工販売まで実施されました。また、アドバイザー指導のもと研修会やPR活動を行うなど、起業化に向けた取り組みにより、高齢者の生きがいづくりや健康維持が図られたことが高く評価されたものです。先日開かれた山都町国民健康保険運営協議会の中でも、山都町の保険者努力支援制度の結果に高い評価を受けたところと、この受賞を契機として山都町の高齢者の方々が明るく元気に暮らせる町づくりに町と老人クラブが一緒になって取り組んで参ります。

2月22日、山都経営塾の発表会がありました。塾生の方々が約半年にわたりグループ毎にテーマを決め山都町の現状を分析し、課題解決に向けた取り組みを色々な角度、立場から検証し、実践に向けたプログラムを発表していただきました。高齢者の移動支援、有機農業の取り組み、矢部高校生徒の地元定住の問題点、農業の持続的発展、少ないコミュニティを全国に広げる取り組み、中山間地域集落の今後の方向性等、塾生の目で持続可能な山都町づくりに向けた熱い想いを感じる発表でした。山都経営塾も回を重ね地域、町職員、多くの方々が無言で応援しておられます。今後とも町民のみならず町職員が共に語り合えるこのような場を作り、今後はテーマを決め課題解決に向けてみんなで取り組んでいくことも一つの方向性かと感じました。

山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉の活動に使わせていただいております。

写真は2月10日にあじさいサロンにて行った手工芸活動の様子です。

今年度も山都町社会福祉協議会をご支援いただき誠にありがとうございました。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



山の都地域しごとセンター通信 vol.49

～空き家で事業展開の事例を紹介します～

山の都地域しごとセンターで空き家の利活用のサポートを行った物件が住宅としてだけでなく、住宅兼店舗として活用される事例が増えています。最近ではアイスクリームの直売所やカフェ、リラクゼーションマッサージ店などが誕生しました。改修した空き家に住みながら、お店として様々な事業を展開しています。今後も空き家の利活用の幅が広がり、多くの空き家が活用され町内の賑わいが創出されるようその一翼を担っていきます。空き家を貸したい、売りたい、空き家を買いたい、借りたいという方は是非お気軽にお問合せください。



改修前 【店舗として利用された空き家の改修例】 改修後

山の都地域しごとセンター ☎ 72-9111 e-mail:yamato.shigotocenter@machi-y.jp

編集後記

矢部高校の卒業式にお邪魔しました。コロナ禍でマスク生活が始まり、さまざまな学校行事の中止を受けて思い描いていた学校生活を過ごすことができなかつた卒業生。それでもめげずに家族や先生に支えられ、友人たちと過ごしてきた3年間。そんな思い出を綴った卒業生の答辞に胸が熱くなりました。

写真撮影に快く応じてくださった卒業生のみなさん、本当にありがとうございました！

(澤村)